

## 未来に残したい なりた景観資産 ④

豊かな自然、歴史ある寺社や街並み、国際空港など、多様な景色・眺め(景観)が楽しめる成田市。市では「成田らしさを感じられ、良好な景観を望める場所」を市民共有の宝物として保全・活用しようと、「なりた景観資産」として登録しています。ここでは、市民の皆さんから推薦され登録された、景観資産の数々を紹介します。



桜に迎えられて本堂へ

国指定重要文化財である仁王門

### 「龍正院と桜」

滑河観音の名で親しまれる滑河山龍正院は、平安初期の承和5(838)年、慈覚大師の開基と伝えられる天台宗の寺院で、坂東三十三観音の第28番の札所です。本尊は十一面観世音で、延命、安産・子育て祈願に多くの参詣者が訪れます。

境内には、国指定重要文化財の仁王門をはじめ、多くの文化財が保存されています。また、桜の古木が点在し、開花時期にはこれらの歴史的建造物を華やかに彩ります。このほかにも、市指定名勝である夫婦松と芭蕉句碑など風情ある景観を楽しむことができます。



所在地 滑川1196番地  
JR滑河駅から徒歩18分。バスの場合は、JR滑河駅よりコミュニティバス(しもふさ循環ルート)「滑河観音前」下車。または京成成田駅東口よりコミュニティバス(水掛ルート)「滑河観音前」下車。

市では、なりた景観資産にふさわしい場所を募集しています。誰もが安全に立ち入ることができ、素晴らしい景観を望める場所がありましたら、ぜひ推薦してください。くわしくは都市計画課(☎20-1560)へ。

### 編集後記

新入生、新社会人の皆さん、新しい環境には慣れてきましたか。市役所でも人事異動があり、広報なりたの編集に携わるスタッフ6人のうち3人が入れ替わりました。今後も紙面の内容の充実に努めるとともに、読みやすく親しみやすい広報紙を皆さんにお届けしていきたいと思えます。新たなスタッフにご期待いただき、「広報なりた」の黄色い腕章を付けたスタッフの姿を見掛けたらご協力をお願いします。

平成28年4月15日号 No.1313

成田市のホームページ

<http://www.city.narita.chiba.jp>



広報なりたは、グリーン購入法に基づく基本方針の判断基準を満たす用紙、誰にでも読みやすいUD(ユニバーサルデザイン)フォントを使用しています。